

平成29年度事業報告

1. 事業に関する概要

本会の目的である青果物の安定的な生産出荷の推進、経営安定対策、需要拡大対策等の事業の実施を通じて、青果物の安定的な生産・供給を確保することにより、果樹・野菜農家の経営安定と本県の地域経済を支える園芸産地の持続的な発展、国民生活に必須である青果物の安定的な供給に寄与した。

果樹関係では、果実の安定的な生産出荷の促進、経営の支援等、果樹産地の育成を図るため、果樹経営支援対策事業等に取り組んだ。

野菜関係では、その価格が著しく低落した場合に生産農家の経営に及ぼす影響を緩和するための補給金の交付を行い、野菜農家の経営の安定向上及び消費者への供給の安定に資する事業を行った。また、加工業務用野菜を契約に従って、長期的かつ安定的に出荷を行う団体を支援した。

2. 管理運営に関する事項

I 会議等の開催

(1) 理事会

① 第1回理事会

平成29年6月8日開催し、次の議案を審議し議決した。

第1号議案	平成28年度事業報告について
第2号議案	平成28年度財務諸表について
第3号議案	業務方法書の一部改正(案)について
第4号議案	平成29年度会費負担(案)について

報告事項 ①職務の執行状況

② 第2回理事会

平成29年12月20日書面による意思表示を求め、次の議案を審議し決議のあったものとみなされた。

第1号議案	就業規程、給与及び退職規程並びに嘱託職員就業規程の一部改正(案)について
-------	--------------------------------------

③ 第3回理事会

平成30年2月15日開催し、次の議案を審議し議決した。

第1号議案	平成30年度事業計画及び収支予算書(案)並びに資金調達及び設備投資の見込(案)について
第2号議案	新規会員の加入承認について

報告事項 ①職務の執行状況

②業務方法書(特定野菜等供給産地育成価格差補給事業)の一部改正(案)について

(2) 総会

① 通常総会

平成29年6月27日開催し、次の議案を審議し議決した。

第1号議案	平成28年度事業報告書について
-------	-----------------

- 第2号議案 平成28年度財務諸表について
 第3号議案 平成29年度会費負担(案)について
 報告事項 ①平成29年度事業計画及び収支予算について

(3) 監査

平成29年5月29日、監事による平成28年度事業報告書、決算報告書の監査が行われた。

(4) 平成30年1月24日、徳島県監察局評価検査課による運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査があった。

3. 業 務 実 績

【公1 果実の需給安定及び果樹農家の経営支援、野菜の安定供給と価格安定、青果物の需要拡大に関する事業】

1 果実農家の経営支援に関する事業

(1) 果樹経営支援対策事業

産地自らが目指す具体的な姿とそれを実現するための戦略を明確にした果樹産地構造改革計画に基づき、整備事業に積極的に取り組み、29年度中に事業完了した担い手に対し、補助金15,061,832円を交付した。

(2) 果樹未収益期間支援事業

競争力の高い果樹産地の育成を強化するため、果樹経営支援対策事業により優良品目又は品種への改植を実施した担い手に対し、経済的に価値ある水準の収量が得られるまでの期間に要する経費に対し補助金12,893,525円を交付した。

事業年	協議会名	補助金(円)		事業の内容	受益面積 (㎡)	園地数
		経営支援対策事業	未収益期間支援事業			
28年度 2次	小松島勝浦地区 (JA東とくしま)	2,107,260	2,015,640	改植	9,162	8
	徳島市 (JA徳島市)	143,963	137,704	改植	676	1
	鳴門松茂地区 (JA大津松茂)	517,639	601,700	改植 かん水施設整備	3,738	2
	美馬地区 (JA美馬)	2,912,080	3,704,360	改植	16,838	12
	阿南市 (JAアグリあなん)	483,690	462,660	改植	2,103	4

28年度 3次	小松島勝浦地区 (JA 東とくしま)	2,355,660	2,253,240	改植	10,242	8
	徳島市 (JA 徳島市)	1,974,819	578,820	改植 小規模園地整備	3,958	4
	佐那河内村 (JA 徳島市)	338,560	323,840	改植	1,473	2
	鳴門松茂地区 (JA 大津松茂)	593,130	767,580	改植	3,489	1
	阿南市 (JA アグリあなん)	191,029	232,834	改植	1,143	2
	那賀町 (JA アグリあなん)	182,160	174,240	改植	792	1
	阿波地区 (JA 阿波町)	771,744	998,727	改植	4,613	6
28年度計		12,571,734	12,251,345		58,227	33
29年度 1次	小松島勝浦地区 (JA 東とくしま)	1,218,240		特認事業 (モノレール)	2,000	1
	JA 板野郡地区 (JA 板野郡)	204,000	264,000	改植	1,200	2
	海部郡 (JA かいふ)	229,310	219,340	改植	997	1
	那賀町 (JA アグリあなん)	715,808		特認事業 (モノレール)	1,444	1
29年度 2次	美馬地区 (JA 美馬)	122,740	158,840	改植	722	2
29年度計		2,490,098	642,180		6,363	7

2 果実の需給安定に関する事業

(1) 果実計画生産推進事業

計画的生産出荷を促進するため交付準備金 312,000 円を造成した。29年産うんしゅうみかんの需要量は、約 89 万トンと予想される一方、生産量は 87 万トン程度と見込まれた。

各JAは、果実安定協議会において定めた産地別生産出荷目標に基づき、準備金の取り崩しを行うことなく、管内生産者に対する指導を行い生産調整に取り組んだ。

(単位：円)

負担区分	造成実績				補給金 交付額	次年度 繰越額
	前年度 繰越額	返還額	造成額	計		
中央果実協会 (1/2)	156,000	0	0	156,000	0	156,000
県 (1/8)	39,000	0	0	39,000	0	39,000
団体 (3/8) (JA 徳島市) (東とくしま)	117,000 (56,250) (60,750)	0	0	117,000	0	117,000 (56,250) (60,750)
計	312,000	0	0	312,000	0	312,000

3 特別事業

(1) 果実需要拡大促進特別事業

徳島県果実生産出荷安定協議会が事業実施主体として行った果実需要拡大促進特別事業の必要経費に対し、特別基金より 328,860 円を補助した。

事業内容	補助対象内容	事業費	うち補助金
うんしゅうみかんの 宣伝活動	リーフレット作成経費	円 657,720	円 328,860

4 野菜の安定供給と価格安定に関する事業

(1) 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業 (指定野菜)

独立行政法人農畜産業振興機構が指定野菜価格安定対策資金又は契約指定野菜安定供給資金を造成する場合において、生産者補給交付金等として交付することを条件として、機構に納付金 38,961,000 円を納付した。

(単位：円)

区分	補助事業に要する経 費 (又は要した経費)	負担区分		備 考
		県補助金	団体負担金	
普通造成費	0	0	0	
特別造成費	77,942,000	38,961,000	38,981,000	
計	77,942,000	38,961,000	38,981,000	

(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（指定野菜に準ずる野菜）

1) 交付準備金の造成

特定野菜供給産地育成事業は、10品目54業務区分で7,985t（前年7,585t）野菜供給産地育成事業では、4品目8種別32業務区分3,348t（前年3,524t）、合計14品目18種別86業務区分で交付予約数量11,333t（前年11,109t）を対象として、交付準備金366,200,136円（国補を除く必要造成額）を造成した。

2) 対象野菜の出荷実績及び価格差補給交付金の交付

全農徳島の売買通知書に基づき、出荷規格等を点検の上出荷数量及び販売価格を集計した。

① 出荷実績

対象野菜の予約数量11,333tに対し出荷実績は9,190t（前年比99%）、平均価格382.39円（前年比108%）となった。

区分	予約数量(t)	出荷数量(t)	販売金額(千円)	平均単価(kg/円)
特定野菜	7,985	7,085 (101)	3,003,638 (110)	423.94(108)
特定指定野菜	3,348	2,105 (91)	510,445 (94)	242.51(103)
計	11,333	9,190 (99)	3,514,083 (107)	382.39(108)

※（ ）は前年比

② 価格差補給金の交付

対象野菜合計6.63%に当たる45,121,480円（内未払交付金26,621,084円）（前年15,097,622円）を交付した。

・特定野菜供給産地育成価格差補給事業

6品目13業務区分で1,232t（前年50t）が交付対象となり19,545,418円を補給金として交付した。（交付率3.95%）

交付額の多かった主な品目は、「ブロッコリー（近畿）1月～3月」11,560,949円、「ブロッコリー（近畿）4月～6月」3,703,222円等となっている。

また、交付率の高い品目としては、「ブロッコリー（中国）1月～3月」35.42%、生しいたけ（中国）1月～4月」33.01%等となっている。

主な補給金交付品目

対象野菜	対象市場	対象出荷期間	予約数量	出荷数量	準備金総額	補給金交付額		交付率	
						円	円		
生しいたけ	中国	1～4月	10t	18,354.30kg	1,570,600円	518,510円	②	33.01	
ブロッコリー	近畿	4～6月	422	502,272.00	34,519,600	3,703,222	③	10.73	
	近畿	1～3月	1,797	1,920,720.00	109,185,720	11,560,949	①	10.59	
	中国	1～3月	40	26,904.00	2,286,800	810,018	①	35.42	
	四国	1～3月	326	273,936.00	18,207,100	1,289,099	③	7.08	

・特定指定野菜供給産地育成価格差補給事業

3品目6種別20業務区分で670t（前年497t）が交付対象となり、25,576,062円を補給金として交付した。（交付率13.70%）

交付額の多かった主な品目は、「夏秋トマト（近畿）7月－9月」8,066,804円、「冬春ミニトマト（近畿）3月－4月」3,543,607円等となっている。

また、交付率の高い品目としては、「夏秋トマト（近畿）7月－9月」84.78%、「冬春トマト（四国）3月－4月」68.38%等となっている。

主な補給金交付品目

対象野菜	対象市場	対象出荷期間	予約数量	出荷数量	準備金総額	補給金交付額		交付率	
							円		
夏秋トマト	近畿	7～9月	133 t	119,012.00 kg	9,514,820 円	①	8,066,804 円	①	84.78
冬春トマト	近畿	5～6月	338	208,628.00	19,475,560	③	3,525,239		18.10
	四国	3～4月	19	14,147.00	1,828,750		1,250,517	②	68.38
冬春トマト (ミニトマト)	近畿	3～4月	75	47,658.00	10,865,250	②	3,543,607	③	32.61

(3) 緊急需給調整推進事業（産地情報調査員設置事業）

重要野菜の緊急需給調整及び調整野菜の緊急出荷調整を円滑に実施するため、都道府県段階における野菜（春夏にんじん・秋冬だいこん・冬レタス）の生産出荷動向等の情報収集を全農とくしまに委託し行なった。（委託事業費 148,800円）

(4) 加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業

加工・業務用野菜の生産基盤の強化に向けた取り組みに対し、一定の助成単価により当該取組面積に応じて補助する事業を開始した。

対象品目	団体名	助成対象面積	助成単価 10 a 当たり	助成金
ねぎ	阿波市農業生産法人協会	17.0ha	30,000円 (3年目)	5,100,000円
レタス	(株)徳島サリナス	16.3ha	50,000円 (2年目)	8,150,000円

【収1 農業用廃プラスチック類の適正な処理の推進に関する事業】

農業用使用済みプラスチックフィルムや農業生産等において使用された農薬の容器などの農業生産資材廃棄物を「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、各市町村協議会と連携を図りながら、回収処理に係る農家負担金の徴収代行、回収処理計画の策定、運搬処理業者への委託事務代行等を行い、適正処理の効率的回収に取り組んだ。